

「戦争法案反対」「東海第2原発の再稼働中止」 「水道の値上げ中止」議会で市民の願い届ける

9月議会報告

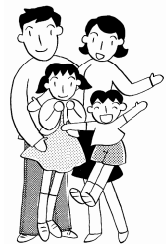
9月8日におこなわれた議会の一般質問で、日本共産党の山形ゆみ子議員は、戦後70年の平和の歩みを断ち切る「戦争法案」について、東海第二原発の再稼働中止等について、市長の考えをたずねました。

また、10月からの水道料金の値上げは中止すべきであると強く要求しました。

戦争法案 「慎重な議論を重ねられ、国民の理解を得ていくべき」と答弁

日本共産党の山形ゆみ子議員は、9月議会の一般質問で市長に「安全保障関係2法案（戦争法案）を憲法違反と考えるかどうか」質問。そして「住民の生命と財産を守る自治体の長として、きつぱりと反対の意を示すよう」求めました。

市長は「この安全保障法案の取り扱いについては、さらに慎重に議論を重ねられ、国民の理解を得ていくべきものと考えている」と答えました。



東海第2原発 「市民の安全が確保されない限り再稼働できないもの」と答弁

山形議員は「稼働してから37年の老朽化した原発で、日本一人口が密集した地域に立地している。実効性のある避難計画は立てられない実態であり、再稼働はすべきでない」と質問。

市長は「市民の安全や生活を最優先に考え、極めて慎重に判断すべきであり、実効ある避難計画を含め市民の安全が確保されない限り再稼働すべきでないものと認識している」と答えました。

「安定ヨウ素剤の全域配布を検討」と答弁

山形議員は、安定ヨウ素剤の市内全域配布を求めました。市長は「医師会等の協力をいただき、市独自で事前配布することを検討していく」と答えました。

安定ヨウ素剤の全域配布
県は8月31日、東海第2原発の過酷事故に備え、甲状腺被爆を防ぐために、5キロ圏内で安定ヨウ素剤の事前配布を10月から始めると発表しました。以前から、市内の女性団体などから市内全域に安定ヨウ素剤を配布するよう要望が出されていました。

水道料金 10月実施の中止を求める

日本共産党がおこなった市民アンケートで「値上げは困る」と答えた人は60%でした。市から「値上げの広報」が届いて、多くの市民が「値上げは困る」と声をあげています。

山形議員は「水道料金の値上げを中止するよう」一般質問で求めました。しかし、市は「水道料金の改定を10月から実施する」と答弁しました。

2議席になれば実現の力、ぐんと大きく



日本共産党・市議

山形ゆみ子

【主な活動地域】

佐野中・三中学区、那珂湊地域



日本共産党・市議予定候補

宇田たか子

【主な活動地域】

一中・二中・田彦中・大島中学区
(上記学区内の高場、後野、上野、東中根団地は除く)

